

第11章 直接原価計算

学習の要点

1. 直接原価計算は、製品の原価計算にあたって、原価要素を変動費と固定費とに分け、変動費だけを製造原価とし、固定費は1会計期間の費用として処理する。直接原価計算における損益計算は次のように行う。

売上高 - 変動売上原価（変動費だけを集計した原価） = 限界総利益

限界総利益 - 変動販売費 = 限界利益

限界利益 - 固定製造間接費・固定販売費および一般管理費 = 営業利益

2. 直接原価計算の記帳法

- (1) 直接材料費、直接労務費、直接経費の製造直接費は、材料勘定・労務費勘定・経費勘定から製造勘定に振替える。

製	造	×××	材		料	×××
			労	務	費	×××
			経		費	×××

- (2) 製造間接費のうち、変動費は変動製造間接費勘定、固定費は固定製造間接費勘定に振替える。

経費の例

変動製造間接費	×××	経	費	×××
固定製造間接費	×××			

- (3) 変動製造間接費を製造勘定に振替える。

製	造	×××	変動製造間接費	×××
---	---	-----	---------	-----

- (4) 製品完成高（変動製造原価）を製品勘定に振替える。

製	品	×××	製	造	×××
---	---	-----	---	---	-----

- (5) 販売費および一般管理費は、変動費を変動販売費勘定に、固定費を固定販売費勘定および一般管理費勘定に振替える。

変動販売費	×××	販売費および一般管理費	×××
固定販売費	×××		
一般管理費	×××		

- (6) 製品を売り上げたら、製品勘定から変動売上原価（または売上原価勘定）に振替える。

変動売上原価	×××	製	品	×××
--------	-----	---	---	-----

- (7) 固定製造間接費勘定・変動販売費勘定・固定販売費勘定および一般管理費勘定は、会計期末に損益勘定に振替える。

損	益	×××	変動売上原価	×××
			固定製造間接費	×××
			変動販売費	×××
			固定販売費	×××
			一般管理費	×××

例題コーナー

例題

次の資料から、(1)全部原価計算方式、(2)直接原価方式による損益計算書を完成してみましょう。

- 期首製品棚卸数量 500個 [¥240,000 (うち変動費¥190,000)]
- 当期製品完成数量 4,000個
- 期末製品棚卸数量 600個
- 単位当たり販売価格 ¥800
- 単位当たり変動製造原価 ¥400
- 当期固定製造間接費 ¥320,000
- 単位当たり変動販売費 ¥60
- 当期固定販売費および一般管理費 ¥360,000

(注) 1. 製品の払出は先入先出法による。
2. 期首仕掛品および期末仕掛品は存在しない。

(1) 全部原価計算方式による損益計算書

売上高

売上原価

期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合計	()	
期末製品棚卸高	()	()
売上総利益	()	
販売費・一般管理費		()
営業利益		()

(2) 直接原価計算方式による損益計算書

売上高

変動売上原価

期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合計	()	
期末製品棚卸高	()	()
限界総利益		()
変動販売費		()
限界利益		()
固定費		()
営業利益		()

● 演習コーナー ●

問題38●

1. 直接原価計算を行っている中央工業株式会社の次の資料によって、必要な仕訳をしましょう。

(1) 材料消費高

直接材料（変動費） ¥2,640,000 間接材料（変動費） ¥320,000

(2) 賃金消費高

直接賃金（変動費） ¥2,350,000 間接賃金（固定費） ¥420,000

(3) 経費消費高

直接経費（変動費） ¥190,000
 間接経費（変動費） ¥520,000 （固定費） ¥850,000

(4) 変動製造間接費を製造勘定に振替えた。

(5) 製品完成高（変動製造原価） ¥5,100,000

(6) 製品掛売高 ¥8,300,000

(7) 変動売上原価 ¥4,600,000 ただし、月初製品棚卸高 ¥1,200,000 月末製品棚卸高 ¥1,700,000

(8) 売上を損益勘定に振替えた。

(9) 変動売上原価と次の費用を損益勘定に振替えた。

固定製造間接費 ¥1,270,000 変動販売費 ¥600,000
 固定販売費 ¥450,000 一般管理費 ¥500,000

	借 方	金 額	貸 方	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				
(7)				
(8)				
(9)				

演習コーナー

問題39

1. 次の資料によって、(1)全部原価計算方式および(2)直接原価計算方式による損益計算書を作成しましょう。

●生産・販売データ

月初製品在庫量	200個
当月製品生産量	2,400個
合 計	2,600個
当月製品販売量	2,000個
当月製品在庫量	600個
合 計	2,600個

●製品1個あたりの実際製造原価

材 料 費	¥ 30
変 動 加 工 費	¥ 40
固 定 課 程	¥ 50
合 計	¥120

●月初仕掛品・月末仕掛品はなかった。

●製品1個あたりの売価 ¥200

●製品の払い出しは、後入先出法によっている。

●実際販売費および一般管理費

変動販売費 製品1個あたり ¥ 8 固定販売費および一般管理費 月額 ¥44,000

(1) 全部原価計算方式

損 益 計 算 書

売 上 高	()
売 上 原 価	()
売 上 総 利 益	()
販売費および一般管理費	()
営 業 利 益	()

(2) 直接原価計算方式

損 益 計 算 書

売 上 高	()
変 動 費	()
限 界 利 益	()
固 定 費	()
営 業 利 益	()